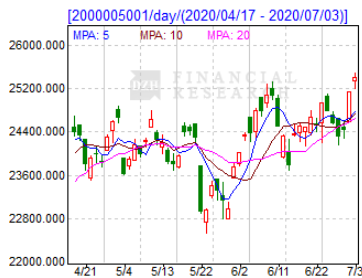


中国株ウィークリーレポート

2020/7/6

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	25,827.36	92.39	0.36	3.25	-9.50	28,538.44
NASDAQ	10,207.63	53.00	0.52	4.62	13.76	8,972.60
日経225	22,306.48	160.52	0.72	-0.91	-5.71	23,656.62
上海総合	3,152.81	62.24	2.01	5.82	3.37	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,419.60	83.75	1.93	6.78	7.88	4,096.58
ハンセン	25,373.12	248.93	0.99	3.35	-9.99	28,189.75
中国企業	10,243.29	186.43	1.85	3.96	-8.28	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 3.4%高と反発、上海総合指数は 5.8%高

香港市場は1日が香港特別行政区設立記念日で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で3.4%高と反発した。週明けは米国の新型コロナウイルス感染の再拡大や、「香港国家安全維持法」を巡る米中対立を警戒した売りが先行。ただ、週内に両国で市場予想より強い経済指標が相次いで発表され、経済活動の停滞懸念が後退。NYや上海の株高でリスクオン姿勢が強まった。本土市場では上海総合指数が週間で5.8%高と3週続伸。週末3日まで4日続伸し、終値で約1年2カ月ぶり高値を更新した。

今週の展望: 香港市場は利益確定売り優勢の展開か、米中対立悪化も懸念材料

香港市場は利益確定売り優勢の展開か。米中の経済指標改善を受けて景気の回復期待が高まっているが、先週の上昇で高値警戒感も強まってきている。米国などで新型コロナの感染が再拡大していることに加え、香港国家安全維持法を巡る米中対立の激化も懸念材料の一つ。香港自治法案にトランプ米大統領が署名すれば中国側も対抗措置を打ち出す算が大きく、警戒感が広がる可能性もある。本土市場も経済指標の改善を背景に強い相場が続いているが、先週までの上昇を受けて利益確定売り圧力が強まりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	吉利汽車 (00175)	14.16	12.03
2	中国人寿保険 (02628)	17.62	11.52
3	中国神華能源 (01088)	13.28	10.12
4	Tencent (00700)	524.50	8.14
5	香港証券取引所 (00388)	345.40	8.14
6	華潤置地 (01109)	32.45	7.63
7	瑞声科技 (02018)	52.35	7.16
8	信和置業 (00083)	10.34	6.82
9	舜宇光学科技 (02382)	134.70	6.65
10	碧桂園 (02007)	10.38	6.13

▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	太古A (00019)	41.20	-3.96
2	申洲国際集団 (02313)	93.80	-2.85
3	中銀香港 (02388)	23.95	-2.24
4	石薬集団 (01093)	14.78	-0.81
5	中国建設銀行 (00939)	6.14	-0.49
6	長江インフラ (01038)	40.45	-0.37
7	中国旺旺 (00151)	6.01	0.00
8	九龍倉置業地産 (01997)	37.50	0.13
9	ハンセン銀行 (00011)	133.10	0.38
10	電能実業 (00006)	43.65	0.69

▼今週の主なイベント

- 7月6日(月)
- 【米国】ISM製造業景況指数(6月)
- 7月9日(木)
- 【中国】CPI, PPI(6月)

▼今週の期待材料

- ◆中国で景況感が改善、6月の製造業PMIは官民の指標がいずれも市場予想を上回る強い結果に
- ◆6月の米雇用統計が市場予想を上回る改善、非農業部門の雇用者数は前月比480万人増加
- ◆中国の6月の自動車販売台数は速報値で前年同月比11%増加、前月比4%増で販売の回復基調続く

▼今週の懸念材料

- ◆香港国家安全維持法施行で逮捕者続出、香港の混乱でマネーや人材の流出に警戒感
- ◆海外の新型コロナ感染者が再拡大、米国では1日当たりの新規感染者が連日で5万人超
- ◆米上下院が中国当局者などに制裁を科す「香港自治法案」を可決、トランプ大統領の署名で成立へ

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 海南美蘭国際空港 (00357) : 7月1日から個人の免税限度額を10万円に引き上げ
- ☆ 世茂房地產 (00813) : 6月の不動産販売額が6%増加、販売面積は12%増
- ☆ 緑城中国 (03900) : 6月の不動産販売額が2.1倍に拡大、販売面積は86%増
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 20年6月中間決算は純利益が2倍以上に拡大の見通し
- ◇ 中聯重科 (01157) : A株の第三者割当増資を計画、最大66億元を調達
- ★ チャイナトラベル・ホンコン (00308) : 20年6月中間決算は赤字転落の見通し
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 香港証券監督当局が香港証取CEOの上場審査介入を批判
- ★ 中国機械設備工程 (01829) : 20年6月中間決算は30-40%の減益見通し
- ★ 中国アルミ (02600) : 子会社の生産ラインでアルミナの生産調整を実施
- ★ 美团点評 (03690) : シニア副総裁が保有株100万株を売却、持ち株比率0.4%に低下

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。